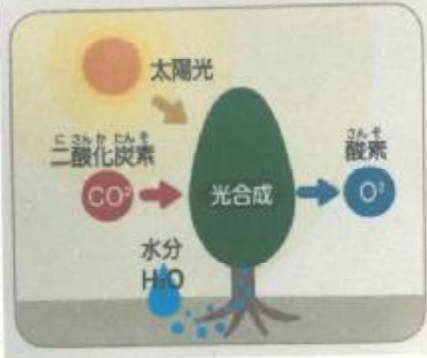


五年生の時に国語や道徳の学習で自神山地について学んだ。最近木林林の数が、動物の数が減っている。毎年のように減っている気がする。どうして木林林の数が減っているのだろうか。そして、木林林はどのような役割をしてくれているのだろうか。

木林林があれた原因は、人間が木林林の手入れを放置したことだ。喜綿さんの話によると、手入れをされずに放置され続けてしまったことで、現在はたくさんの木林林があれしまった。また、生き物が住みにくい土地となりました。ということが言われています。木林林があれいているのは、手入れをする人が減ったというが分かり、木林林がなくなることにより、生き物が住みづらい環境になり、木林林と生き物たちが減る一方になると思う。また、光合成のしくみという図を見てみると、木は二酸化炭素をすいとリ、酸素を出してくれる植物の役割があることがわかる。木林林がなくなることにより二酸化炭素が増え続け地球温暖化がすすみ続けることになるだろう。木林林は私たちのために二酸化炭素を減らしてくれたり、良いことをしてくれているのに私たちは、自然のことを考えずに過剰にしていると思つた。そうならないように、私たちはできることをしていきたい。例えば地域で行っている

光合成のしくみ



植林活動に於けるなどなくその大き
がでさると思はう。

確かに少しくらいなら木林林の手入費を
は、たからかしても林の成長の速いものに
かもしおない。しかし、早くしてこまごま
持つ人がなくさんいたり、何回もくりかえす
ことにやはり悪い結果があるだろう。私
たちの木林林や木林林には、動物たちの
命を守るためにも、自然のこともきめて、
動いてほしい。

「出典は『国谷』の『子と木』の『木林林』
の『木林林』の『木林林』の『木林林』
の『木林林』の『木林林』の『木林林』
の『木林林』の『木林林』の『木林林』
の『木林林』の『木林林』の『木林林』
の『木林林』の『木林林』の『木林林』

『木林林』の『木林林』の『木林林』

東京書籍

文庫